



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
藤森 康容

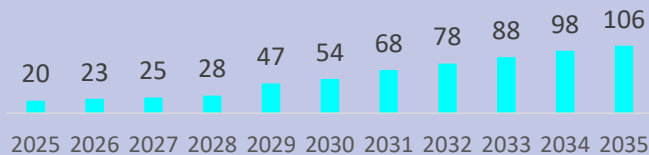
食を通じて地域の発展に貢献する

藤森商会の創業の地「十勝」は食料自給率が1,300%を超える我が国有数の農業地帯であり、この地で「食」を提供する誇りをさせて頂くことに誇りと責任感を持ち日々技術の向上に努めております。地元の食材を大切に、伝統的な料理の技術をふまえ、徹底した衛生管理の下で、お客様にご満足頂ける「ふじもりの味」「インデアンカレーの味」を目指し続けます。私たちの提供するお食事が、お客様の豊かな食生活の一助となり、活力溢れる地域の発展に貢献できたならば、これ以上の喜びはありません。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成を目指す。



課題

- 地域限定の商圏により、売上成長の上限が見えている。
- 店舗依存の収益構造では100億円規模の成長が困難。
- 既存商品の依存度が高く、収益源が単一でリスクが高い。
- 国内市場だけでは長期的な成長余地が限定される。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 既存ブランド（インデアン・こんにちは）及び新ブランドを活用し、道東エリアから商圏を拡大した店舗展開を段階的に進める。
- レトルトカレーを中心とした卸売事業を強化し、全国の小売・量販店・給食事業者・法人向けに供給を拡大する。
- 実店舗および通信販売で展開する新商品の開発を進め、総菜・飲料・弁当・ケータリングなど多角的な商品ラインを構築する。
- 海外市場に向けて、飲食店の出店および冷凍食品の卸売を進め、現地向けブランドを活用した低リスク型の海外展開を実施する。

実施体制

- 店舗開発・SV・店長育成を担う「店舗運営体制」の強化（採用・教育・標準化）
- 法人営業・物流管理を担う「BtoB営業・供給体制」の構築
- 商品開発・品質管理・製造ラインを統括する「製造・商品開発体制」の整備
- 輸出管理・海外営業・現地運営を担う「海外事業体制」の構築



飲食店主要2ブランド

(左：ふじもり、右：インデアンカレー)

- 本社所在地：北海道帯広市
- 事業概要：飲食店経営（「ご宴会・お食事のふじもり」、「カレーショップ インデアン」、「こんにちは」）、冷凍食品製造
- 常時使用する従業員：346名（2026年2月時点）
- 現在の売上高：19億円（2025年2月期）
- 法人番号：3460101001501
- Web：<http://www.fujimori-kk.co.jp/>